

学生が若手社員に聞いてみた！県内企業の魅力を紹介！

板谷建設株式会社

総合工事業

\キーワード/
地域密着企業紹介
26ページ

若手社員に突撃取材！
**学生が見つけた
キラリポイント』**

小さな仕事も大きな仕事も全力で実現！
現場の指導体制は抜群。

先輩後輩関係なく仲が良く、とても
雰囲気が良い印象が残りました。
仕事の中でわからないことがあつた時にも質問しやすく細かく丁寧に教えてくださること。先輩たちが何でも聞いて！と言ってくれるそうです。これがお互いの信頼関係につながり、気軽に聞けることが会社の良い雰囲気づくりや実績につながっているのだと感じました。社長さんや社員さんも私たちに笑顔で対応してください、普段から会社全体が明るい雰囲気なのだということが伝わってきました。

Q
&
A

Q1

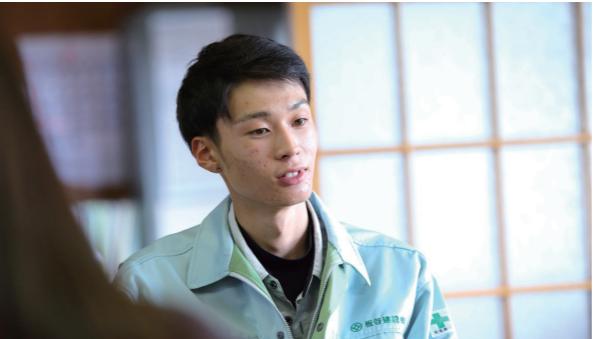
この会社を選んだ決め手は何ですか？

「くらしのおたすけ隊」をはじめとする地域に密着した事業の展開と、人々との結びつきが強固であるという「地元で働く」魅力を感じ入社しました。また、地域に貢献するボランティア活動にも学生の頃から関心があり、弊社が行っているボランティアでは地域の方々とのコミュニケーションもできるのでやりがいを感じます。

Q2

学生の時と比べ自分が成長できたところは何ですか？

学生時代は先生の指示を待つことばかりでしたが、最近では先のことを予測しながら行動できるようになりました。自分の作業や仕事、行動の殆どに責任が伴いその責任に自分で向き合えるようになりました。次にどうしたら同じ失敗をせずに済むのか考えができるようになったことが自分の中で一番成長できたような気がします。



Q3

いま頑張っていること、将来の目標などを教えてください。

自分でできることを増やすように資格の取得に取り組んでいます。まずは知識と経験をたくさん積んでいきたいと思います。今は常に先輩・上司についてもらい現場に出ていますが、将来的には先輩たちの様に一人で現場監督として仕事ができるようになることが目標です。



岩手県立大学 社会福祉学部 2年
橋本 百香さん

建設業というこれまで関わることがない業界について詳しく知り、社会の仕組みの一端に触ることができました。地域と密着し周辺住民とのコミュニケーションを大切にしていることを伺い、社会福祉の分野だけでなくどんな業界でも他者とのコミュニケーションで信頼を得ることが大事なことだと思いました。

Q4

会社や部署内の雰囲気はどうですか？

訓練校や資格の取得などのサポートが充実していて、わからないところを先輩や上司に気軽に質問できるアットホームな環境が整っています。社内行事も季節ごとにいろいろ開催され他部署の先輩とも交流できる機会があり、建築以外の仕事の話を聞く楽しみもあります。



Q5

仕事で大変だったこと・苦労したことは何ですか？
またどのように乗り越えましたか？

現場管理という工事すべてを管理するにあって、一から準備、施工する事が大変でした。また、現場作業だけではなく書類の作成や関係企業との連携の取り方など、部長や先輩に分からないこと、難しいことを教えてもらい、それを理解して仕事を進める事ができるようになりました。

Q6

学生や求職者へのメッセージをお願いします。

自分はもともと物をつくることや建物に関する事が好きで建設業界に入りました。入社前にイメージしていた施工管理の仕事も思いのほか守備範囲が広く、学生時代には見えていなかったことがたくさんありましたので、どんな体験も積極的にチャレンジしてみるといいと思います。自分の好きなことややりたいことを実現できるような会社を見つけて下さい。



岩手県立大学 社会福祉学部 2年
小島 早藍さん

私は、地域に寄り添う存在とは、地域の声を実践に移すことが出来ることだと考えています。取材を通して、利用者の多様なニーズに対応した「くらしのおたすけ隊」を実践している当社は、まさに地域に密着した企業だと感じました。取材時の様子や挨拶から垣間見た社員さんの心の温かさがとても印象的でした。

△取材を終えて△